

(別紙) R 3 学校経営方針より

項目	重点的な取組
1－①	<p>①「心を込めたあいさつ」ができる子に！相手とつながるあいさつを。</p> <p>②人権意識の高揚を図る「人権週間」の実施</p> <p>③考え、議論する道徳授業の充実、オープンスクールでの道徳科公開</p> <p>④いじめを見抜く力、担任が抱え込まない、組織で迅速に対応する、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・管理職への報告、保護者や町教委、関連機関との連携 <p>⑤些細な問題行動でも、児童カルテシステムへの書き込みを。</p> <p>⑥「情報モラル教育」の推進（P T Aも巻き込んで）</p> <p>⑦特別な支援を要する児童への対応（保護者連携・巡回相談の活用・教育相談の実施）</p> <p>⑧支援級について児童の理解を図り、個を認め合う風土作り。</p>
1－②	①積極的な地域の人材の活用とふるさとカリキュラムの実施
2－①	<p>①学力向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習規律の徹底 ・課題や宿題に当たり前にやりきる態度（丁寧に・見直しまで） ・朝の学習の充実（課題の克服をめざして） ・漢字計算力テスト 100 %目標達成と家庭学習の習慣化 100 %への挑戦！ <p>②研究推進を通じた授業力の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講師招聘の基、対話を通して深い学びにつなげる授業の追求 ・全校で共通した取組（杉小スタンダード） <p>（例）めあてと振り返り、条件を与えながら書く場の設定、対話の場面・見取る場面</p> <p>③「授業お見合い週間」による授業力向上（相互に意見交流をする少ないチャンスを活かす）</p> <p>④家読の推奨と教室等の読書環境の整備</p> <p>⑤タブレットの有効活用とプログラミング教育の推進</p> <p>（職員研修等を通じて、1学期に講師の招聘）</p>
2－②	<p>①芝生を活かした授業づくり</p> <p>②食物アレルギーへの理解と感染症に対応した新たな生活様式の確立</p>
3－①	①実効性のある避難訓練や防災教育の実施（職員の動きも確認）
3－②	<p>①保護者や地域の声に迅速に対応</p> <p>（原則、その日のうち、内容によっては数日の家に可否を返答する）</p> <p>②コミュニティー・スクールの設置準備</p> <p>③学校評価の改善と公表</p>
3－③	<p>①校務支援システムの有効活用</p> <p>②相談しやすい校長室経営（あなたに寄り添う心の相談室）</p>